

【第 18 回言語交流プログラム（アメリカ・ウェスタンカロライナ大学）を実施しました】

国際センターでは、5月22日（月）に本学協定校であるウェスタンカロライナ大学（アメリカ・ノースカロライナ州）と第18回言語交流プログラムを実施しました。本プログラムはLanguage Exchange（言語交流）をテーマに、学生の語学力向上およびコロナ禍によって減少した国際交流の場を提供する事を目的に2020年10月よりオンラインで実施されていますが、今回初めて対面形式で開催されました。

今回は、本学より13名、ウェスタンカロライナ大学の学生11名、計24名の学生が参加しました。

みなとみらいキャンパス1階のグローバルラウンジで開催された本プログラムは、両大学の教職員による挨拶から始まり、その後両大学を代表して参加学生がそれぞれの大学についてプレゼンテーションを行いました。ウェスタンカロライナ大学の学生は、全員で準備したスライドを日本語で一生懸命説明してくれました。その後、1グループあたり4～5人に分かれ、お互いの言語や文化、趣味等、英語を用いて会話を楽しみ、笑顔の絶えない交流会となりました。

プログラム後に回収したアンケートでは、本学の学生からは「共通の趣味を見つけて意見交換することができて面白かった」という声や、「自分で質問を考えて会話をスタートさせなくてはいけなかったので、留学の良い練習になった」といった感想がありました。ウェスタンカロライナ大学の学生からは、初対面のメンバーと純粋に会話を楽しむことができた喜びを伝えるコメントが多数寄せられました。

プログラム終了後もウェスタンカロライナ大学の学生たちは、本学学生が案内役を務めるキャンパスツアーに参加をし、さらに交流を深めました。

